

H30 館山市小学校・中学校通学路危険箇所に対する要望及び今後の対応一覧

館山市教育委員会教育総務課

No.	学校名	優先順位	危険箇所	説明	要望	道路				対策関係		対応策の現状・予定						対応策					
						警察	市	県	国	合同点検実施日	対策担当機関	すべて完了	一部完了	対策予定	検討中	完了機関	予定・検討中機関						
1	船形小	1	船形 754-76付近 どんどん川	民家への進入路と川との境目にフェンスや注意喚起の看板がなく子どもが落ちる危険性がある。	看板もしくは、フェンスの設置													建設課	建設課	現地を確認し、対策を検討。一民地に入ってしまうため柵を設置するスペースがない。注意喚起の看板について再検討学校には、注意喚起を依頼済み。			
2		2	県道127号線沿い 725-4付近 どんどん川	橋の南西の空き地と、どんどん川の境目。フェンスや注意喚起の看板がなく、子どもが落ちる危険性がある。	看板もしくは、フェンスの設置														建設課	建設課	現地を確認し、対策を検討。一民地に入ってしまうため柵を設置するスペースがない。注意喚起の看板について再検討学校には、注意喚起を依頼済み。		
3		3	おどや裏	進入禁止のポールが破損している。破損部分がとがっており、危険。	ポールの修復															社会安全課	社会安全課	H30.11ポール交換済	
4		4	船形200付近の線路脇道路	柵が崩れている。白線が薄くなっている。	白線を引き直してほしい。															安房土木	安房土木	H31.3白線再塗装。	
5		5	若潮ホール前の道路	横断歩道の線が薄くなっている。白線が薄くなっている。	横断歩道の線、白線を引き直してほしい。															警察, 社会安全課	警察	社会安全課	横断歩道を再塗装済み(30.7) 外側線を再塗装(1月~2月予定)。
6	那古小	1	県道和田丸山館山線から館山バイパス(那古交差点)へ続く道路(H29同様)	県道和田丸山館山線から館山バイパス(那古交差点)へ続く道路にあるスクールゾーンの標示が消えかかっている。直線の途中なので自動車の運転者は見落としやすい。また、この地区は多くの児童が住んでいることもあり注意が必要である。登下校時は特に車の通りが多いので注意喚起が必要である。	スクールゾーンの文字を再塗装してもらいたい。														安房土木	安房土木	H31.3文字を再塗装。		
7		2	県道296号線から国道127号線館山バイパス(那古交差点)へ続く道路(H29同様)	県道296号線から国道127号線館山バイパス(那古交差点)へ続く道路にある通学路の標示が消えかかっている。大きな通りから細い道に入っていくところなので自動車の運転者は見落としやすい。また、この地区は多くの児童が住んでいることもあり注意が必要である。登下校時は特に車の通りが多いので注意喚起が必要である。	通学路の文字を再塗装してもらいたい。														社会安全課	社会安全課	文字を再塗装(H30.8完了)。		
8		3	県道296号線から国道128号線館山バイパス(那古交差点)へ続く道路(H29同様)	県道296号線から国道127号線館山バイパス(那古交差点)へ続く道路にある通学路の標示が消えかかっている。大きな通りから細い道に入っていくところなので自動車の運転者は見落としやすい。また、この地区は多くの児童が住んでいることもあり注意が必要である。登下校時は特に車の通りが多いので注意喚起が必要である。	通学路の文字を再塗装してもらいたい。															社会安全課	社会安全課	文字を再塗装(H30.8完了)。	
9		4	県道296号線から国道129号線館山バイパス(那古交差点)へ続く道路(H29同様)	県道296号線から国道127号線館山バイパス(那古交差点)へ続く道路にある通学路の標示が消えかかっている。大きな通りから細い道に入っていくところなので自動車の運転者は見落としやすい。また、この地区は多くの児童が住んでいることもあり注意が必要である。登下校時は特に車の通りが多いので注意喚起が必要である。	通学路の文字を再塗装してもらいたい。															社会安全課	社会安全課	文字を再塗装(H30.8完了)。	
10	北条小	1	中央保育園から警察の裏を抜ける道	道が細く、人通りが少ない。道脇の草が生い茂っている。1つある街灯も消えているため、夜になると真っ暗になる。	草を刈ってもらいたい。街灯をつけてもらいたい。														建設課, 社会安全課	建設課	社会安全課	草刈の頻度を検討(建設課)一草刈りの回数を増やすことは困難 防犯灯の設置を検討(社会安全課) 区長と相談済み。	
11	館山小	1	館山小学校入口のスクランブル交差点	横断歩道と通学路の文字がかなり薄れている。信号が黄や赤でも無理に進入してくる車が出て、横断中の子どもが危険である。	・横断歩道と通学路の文字の整備を要望。 ・信号が変わってから無理に交差点に進入しないように呼びかける表示板の設置を要望。														警察, 社会安全課	警察, 社会安全課	横断歩道と文字は再塗装。(横断歩道の補修依頼済み)(通学路の文字は社安で対応予定) 押しボタン式化は、柱の設置上難しい。時間帯によって信号の長さを変えることで対応。(信号のサイクル変更済み)		
12		2	館山神社裏の城山下歩道	・薄暗くなると、街灯がないと見通しが悪く死角も多いので危険である。	・2本の街灯にLEDの設置を要望。															社会安全課	社会安全課	H31.2防犯カメラ付き防犯灯設置済	
13		3	沼市宮住宅先のT字路から妙音院先のT字路にかけて(H29同様)	・児童の通学路になっているため、多くの児童が通行するが、道幅が狭く交通量が多いため危険が伴う。 ・道沿いの木が鬱着している所を整備していただき、見通しがよくなった。	・30キロ制限(ゾーン30)を要望。 ・定期的な道沿いの木の整備を要望。															警察, 建設課	建設課	警察	ゾーン30にはできない。注意喚起で対応。立木については建設課から所有者に連絡。→所有者にはH29に連絡済
14	西岬小	1	波佐間78番地～波左間バス停留所までの道	波佐間78番地～波左間バス停留所までの道に空き家が多く、外灯が少ない。(特に11月～1月の夕方は危険)	外灯を増やし、空き家の所在の確認をしてほしい。														警察, 社会安全課	警察, 社会安全課	街灯については地区と相談。(照度があったことから対応なし)		
15		2	見物612-6番地～見物331-3番地。	見物612-6番地～見物331-3番地 外灯がほとんどなく下校時に危険がある。	外灯を増やしてほしい。															警察, 社会安全課	警察, 社会安全課	街灯については地区と相談。(照度があったことから対応なし)	
16		3	早物78番地	朝・駐車場で体操したり、道路をウォーキングしたりしている人がいる。しかし、学校側がどのような目的の建物でどんな住民なのか把握できていない。	どういった建物なのか情報をいただきたい。																警察, 社会安全課	警察, 社会安全課	街灯については地区と相談。(照度があったことから対応なし)
17		4	市道 西岬正門前道路	登校に子どもたちがよく使っている道路だが、見通しが悪く、徐行などの表示もない。子どもたちは左側を通るように指導しているが、猛スピードで通っていく車が多いのでとても危険である。	車のスピードが下がるような手立てを取ってほしい。(徐行と記載する、一時停止を作るなど)															社会安全課, 建設課	社会安全課	白線を再塗装(H30.8完了)	
18		5	市道 西岬正門前道路(H29同様)	登校に子どもたちがよく使っている道路だが、子どもたちが安全に通れる幅ではない。また、白線が消えてしまっているため、わかりづらい。	・白線を再塗装してもらいたい。 ・周りの草を刈り、歩道の幅を広げてもらいたい。 ・歩道の色分けをしてもらいたい。															社会安全課, 建設課	社会安全課, 建設課	社会安全課で白線を再塗装(H30.8完了)。 歩道にはみ出している草については土地の所有者を確認後、建設課から連絡。一隣接者は定期的に生垣を刈定している	
19	房南学園	1	房南学園の正門前	・JA神戸への右折車と登校する児童生徒や車両と交錯し、事故の危険性がある。 ・国道410号から進入してきた自動車がJA安房に行く際、丁字路手前から右折することがあり、児童生徒が巻き込まれそう危険である。	・正門前の丁字路に一時停止の標識を設置してほしい。 ・丁字路を表す「T」の白線を引いてほしい。														社会安全課	社会安全課	外側線を引き直すなど社会安全課で対策予定。「止まれ」の標識は、警察が不可との回答。		
20	神余小	1	県道館山白浜線、神余小手前のカーブ(H29同様)	白線の内側が非常に狭く、児童が通るのに幅が狭い、見通しの悪いカーブでもあるため事故の危険が高い。(H28年度始めに児童と車の接触事故があった)	【歩道の設置及び拡張】 事故防止のための歩道の設置や拡張をお願いしたい。														安房土木	安房土木	白線再塗装、路面標示で対応		
21		2	県道館山白浜線、神余小学校前(H29同様)	児童が横断中で、前の車が止まっても猛スピードを出して追い越していく車がある。交通事故の危険が高い。(H29に「横断者注意」と書いてもらってありがたい。感謝している。しかし、まだスピードが速い車や追い越しをする車がいるため危険。	【交通指導】 定期的に警察による見回りや交通指導をして欲しい。														警察	警察	H28, 29と同様。定期的な見回りを予定。		
22		1	県道館山白浜線、神余小手前のぼたる看板前	数年前に土砂崩れが起きて、道路が通行止めになったことがある。	保護者から危険だと指摘があった。危険度を確認していただきたい。															安房土木	安房土木	フェンス設置済	
23	2	県道館山白浜線、消防団詰め所前	ブロック塀があり、その上に竹やぶがあり、道路にせり出している。	保護者から危険だと指摘があった。危険度を確認していただきたい。																安房土木	安房土木	草刈は安房土木で実施。	
24	3	市道上の台 田んぼ道	道が狭い。外灯がなく、夕方はとても暗い。	保護者から危険だと指摘があった。危険度を確認していただきたい。																社会安全課	社会安全課	社会安全課から区長に相談済み。	

	豊房小		30年度要望なし																					
25	館野小	1	小学校踏切から国道へ抜ける道 (H29同様)	車両が交差できない、自家用車が1台通れるだけの道幅の旧道であり、児童は常に車両との接触等の事故のおそれがある。特に、児童の登下校時(特に登校時)は、通勤時間とも重なり危険である。	【時間帯による通行規制】 一方通行および通学時間帯は指定車両のみ通行可能道路となるようにお願いしたい。 【通学路の表示の塗り直し】 通学路の文字が見えにくくなっているため、児童の登下校によく使う道であること車の運転手にわかるように塗り直しを早急をお願いしたい。												社会安全課 建設課	○					社会安全課 建設課	道路舗装済(建設課) 表示の再塗装済(社会安全課) 通行制限は現実的でないため、学校から保護者への呼びかけを行う。
26		2	小学校前の市道 (H29同様)	学校前の道路で車がよく通る道である。近くに児童・園児の送迎のための駐車場があり、特に朝は児童の送りで車が混む場所である。この箇所は横断歩道がないため、子どもたちは十分安全確認をして道路を渡る必要がある。	【横断歩道の設置】 横断歩道を設置し、歩行者が安全に渡れるようにお願いしたい。横断歩道が難しいのであれば、歩行者が通る場所であることがわかるようにペイントをして欲しい。													○				社会安全課	ペイントで対応(H30.8完了)。	
27	九重小	1	県道128より稲交差点を千倉方面に、九重駅～新鮮組周辺	交通量が多く、スピードを出している車も多い。通学路であるが、歩道幅が狭く、子どもたちがバランスを崩すと道路から出てしまったり、子ども達の持っている荷物が車道の方に出てしまったりすることも予想され、事故につながる恐れがある。道路はしの白線が消えかかっているところがある。	・ドライバーに注意を喚起し、子ども達の身を守るボールカ、ガードレールの設置をお願いしたい。 ・薄くなっている所もあるので、白線を引いてほしい。														○				安房土木	歩道整備予定(6年ぐらいかかる)(順次対応している。) 外側線の引き直し(31年度)
28		2	正門前道路の横断歩道	送迎や一般の車の通行が多い。通学路で横断する児童もいる。横断歩道の白線が消えてしまっている。	横断歩道の白線をひいてほしい。																○			警察, 社会安全課
	第一中		30年度要望なし																					
29	第二中	1	館山二中前	館山二中は敷地内に市民体育館もあり、一般車の乗り入れが多い。また、登下校の際には二中前の道路の道幅が狭いにもかかわらず交通量が多い。下校時にはスクールバスも2台敷地から出て行くことになるため、正門付近は特に事故が起きやすい状態だ。	正門から出て行く車の左右確認のため、正門正面にミラーを設置していただきたい。															○			建築施設課	担当を再検討し実施する方向。二中三中統合に向けて、二中の周りの道路の安全については、重要課題である。
30		2	房州ガス横	房州ガスさん裏手の細い道では、高い塀と緩やかなカーブで車から見ると急に生徒が飛び出すように見えるときがある。房州ガスさん横の道は走り慣れている人が多いと思われるが、生徒から聞く「スピードを出している車が多い」とのことだった。オレンジコーポさん前に飛び出し注意の看板はあるが、車からは見えにくい位置にある。	車のスピードが落ちるような、看板や注意喚起を行っていただきたい。															○			社会安全課	現地確認の上、有効な手段を検討。 担当を再検討し実施する方向。二中三中統合に向けて、二中の周りの道路の安全については、重要課題である。
31		3	館山二中前	館山二中前の道路は道幅が狭いが、交通量が多い。また、スピードを出して走る車も多く、特に下校時には生徒が多く歩いて行くため危ない。通学路の表示が2ヶ所あるが、一つは消えかかっている。	通学路の表示を見えやすいようにしていただきたい。																○			社会安全課
32	第三中	1	市道1272号線(太田歯科から市役所方面に向かう道)	道幅が狭く、交通量も多い道路である。報道も狭く、白線も消えかけ、車両と歩行者、自転車と接触の可能性が懸念される。	歩道がわかるように白線を引き直したり、歩道の部分を色をつけて塗装するなど対応して頂きたい。															○			社会安全課	H29.1一部対応済(外側線再塗装) 要望区間是对応済み。
33		2	スクールバスバス停付近	先日バス停で降りた生徒が、道路を渡るうとして、止まっているバスを追い越そうとした後続車が生徒に接触しかけた・・・ということがあった。バス停は日東の路線バスのバス停を利用している。	バス停付近に「スクールバス乗降場=生徒に気を付けて=」のような看板でも設置してはどうか。(勿論、生徒指導は十分行うべきであるが)															○			学校	生徒への安全指導を実施。